

石教研音楽部会 小学校実技研修会のまとめ

日 時：平成28年6月21日（火）
13：45～14：30 公開授業（2年生）
14：45～16：30 実技研修会

会 場：石狩市立花川南小学校

内 容：小学校ボディパーカッションの指導について
「ボディパーカッションを通して主体的に表現できる力を高めよう」

講 師：九州女子短期大学特任教授 山田 俊之 氏

<研修の様子>

九州女子短期大学特任教授 山田 俊之氏をお招きし、「ボディパーカッション指導」の授業を公開していただき、その後実技研修会を行っていただきました。

公開授業は、スネアドラムの軽快なリズムに合わせて「山ちゃんの 楽しい リズムスクール！」というかけ声から始まり、あっという間に子どもたちの心をつかむ、とても楽しい授業となりました。子どもたちは、手拍子→足踏み→サンバのリズムなど、全身を使ってリズムを表現していました。



最後に、山田先生からのご褒美として、山田先生一人で全身を使ったボディパーカッションを見せていただきました。体の叩く場所によって、さまざまな音が表現されていて、子どもたちは目を丸くしながら夢中になって見つめていました。

授業後の実技研修会では、「自分の意思を相手に伝える力」コミュニケーション能力についてお話しいただき、身振りや手振り、表情が非常に大切であるということから、参加者全員で「みなさんリズム」「花火」「手拍子の花束」に挑戦しました。



なかなか自分を出すことができない児童に対しては、セーフティーゾーンを用意してあげること。また、お互いを認め合う場を大切にすることで、児童の自己肯定感を高めていくなど、子どもたちの心をあたたかく解きほぐすポイントを教えていただきました。